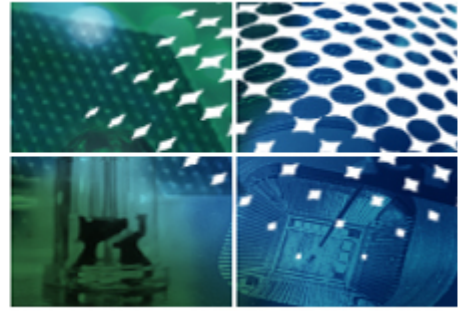


[View Quarterly Report to Members online.](#)

 semi QUARTERLY
 report
 TO MEMBERS | Q3 2010


SEMI会員向け四半期レポートによるこそ



Stan Myers

ご挨拶

今回初めて電子版の**会員向け四半期レポート**を発行することになりました。この新しいレポートには、四半期間のSEMIの主な活動と業績をまとめています。SEMIは、皆様のお役に立てるよう、世界の主な製造地域で、プロジェクト、プログラムなど多彩な活動を行う国際工業会です。SEMIが皆様の関わる業界や市場を発展させていく中で会費をどのように役立っているのかを、この新しい会員向けレポートで簡単に説明できればと思います。

多くの皆様をご存知のとおり、SEMIは今年8月、半導体製造ビジネス、太陽光発電(PV)ビジネス、およびエマージング・隣接市場ビジネスという3つの事業部門への再編を発表しました。SEMI取締役会の検討および指導のもと、より一層の説明責任を果たし、会員向けサービスを向上するためにこのような変更を行いました。このレポートはその目的を補うためのものであり、SEMIの最新の業績をすぐにご確認いただけるよう、事業部門ごとに構成しています。

事業部門への再編は順調に進んでいますが、マイクロエレクトロニクス産業やナノエレクトロニクス産業では急激かつ絶え間ない変化が起こっています。そのため、好不況が周期的に訪れる半導体産業やフラットパネルディスプレイ産業、急激に拡大するPVやLEDの分野、SEMI会員企業の製品、サービス、および技術に依存する多くのエマージング・隣接市場では、これらの分野にフォーカスし、迅速な対応が可能で、明確な意識を持つ業界団体が必要とされています。この新しいSEMIの組織は、皆様が期待する利益と成果を挙げるものと確信しています。**会員向け四半期レポート**では、そのような活動について説明していきます。

改善すべき点がございましたら、ご遠慮なく私またはいずれかの事業部門の責任者までご連絡ください。

SEMI
 プレジデント兼CEO
 Stan Myers

 SEMIのニュース

半導体

太陽光発電

エマージングマーケット

SEMIのイベント

SEMIの再編

SEMIは、半導体製造ビジネス、太陽光発電(PV)ビジネス、ならびにエマージング・隣接市場ビジネスという3つの事業部門への再編を完了しました。SEMIの関わる業界で、さらに集中的で効率的かつ明確な会員サービスが提供できるようになるものと期待されます。

SEMIの会員満足度は市場の回復とともに上昇

年次顧客満足度調査の結果、会員の満足度が大幅に上昇していることがわかりました。SEMIに対する総合的な満足度は、2010年には22%上昇しています。これは、SEMIの実績を「許容できる」または「許容以上」と評価した会員の割合を示しており、2009年には69%でしたが、2010年は91%となりました。会員の満

足度は、すべての地域、すべての産業分野、そしてすべての企業規模の会員において上昇しています。

SEMI会長にWallace氏が就任、常石氏とLee氏がSEMI役員に選出

SEMIは、今年7月に、年次選挙の結果、SEMI国際役員会の新会長にKLA-Tencor Corporationの社長兼CEOのRichard P. (Rick) Wallace氏が就任することを発表しました。東京エレクトロンの取締役副会長である常石哲男氏と、韓国Wonik Groupの会長であるYong Han Lee氏が、新たに役員に選出されました。

SEMI基金/High Tech U

SEMI基金は、8月にニューヨーク州オールバニーの学生を対象に、第106回SEMI High Tech Uプログラムを開催しました。このプログラムは、開始以来世界中から3,000人以上の学生と550人以上の教師の方々にご参加いただきました。そして、Ultratech(2,000株を寄付)、KLA-Tencor(11月9日～11日のシリコンバレープログラムを開催、100,000ドルを寄付)、Lam Research(100,000ドルを寄付)の各スポンサーから寄付をいただきました。HTUの開催や資金提供、ボランティア、寄付にご協力ください。

2010年第3四半期の新しいSEMI会員企業のご紹介

2010年7月、8月、9月にSEMIに加入された企業を表示するには、[こちら](#)をクリックしてください。

SEMI のニュース

✖ 半導体

太陽光発電

エマージングマーケット

SEMI のイベント



Jonathan Davis

半導体に関するレポート(第3四半期)

半導体ICビジネスユニット プレジデント Jonathan Davis

今年はSEMI会員の皆様にとって、機会、活動、そして変化に富んだめざましい年です。業界の大きな回復と転換を実感すると同時に、SEMIもまた、マイクロエレクトロニクス製造のバリューチェーンの新たな課題にフォーカスすべく変化しています。しかし、半導体事業部は、業界の発展を促進して会員企業の収益性を向上させる人、製品、そして情報へのアクセスを提供するという基本的な任務に継続して取り組んでいきます。この数四半期の間に、SEMIは、会員の目標を支援するための主な課題と活動において、著しい発展を遂げています。

SEMIは、この数四半期、政策分野で大きな成功を収めてきました。これまでエッチングツールとクラスターツールに課されていた現状に合わない輸出規制によって、SEMI会員は多くの時間と多額の費用を投入しなければなりませんでした。米国で、SEMI、会員企業の代表者、そしてさまざまな政府機関が建設的かつ前向きな対話を行った結果、その輸出規制が改善されました。欧州および世界では、SEMIとEHS専門家のボランティアグループが、欧州の特定有害物質使用制限(RoHS)指令について、業界にとって影響の大きい重要な改定案の内容を改善することに大きな成果を挙げています。このような活動を通じて、法案に示される環境配慮の根拠について建設的な話し合いを実現し、適切でない法律で業界が不当に多額な対価を支払わなければならない事態を避けたいと考えています。

半導体産業の継続的な発展と同様に、SEMICONショーの継続的な発展にも勇気づけられます。第3四半期、SEMICON Westの参加者数は順調に17%の回復を見せ、29,000人を上回りました。出展者数と参加者の満足度も上昇しました。さらに重要なことに、SEMICON West来場者の80%が装置や材料の購買に影響力を持っており、70%が購買決定の参考にするために展示会に参加していました。業界の回復とともにSEMICON Westの回復を実感できるのは喜ばしいことです。

SEMICON Taiwanも昨年を上回る力強い成長を見せました。確認された参加者数は22%増加して24,365人となり、ブースの合計数は13%増加しました。テーマ別のパビリオン、フォーラム、「show-within-a-show」を特徴とするその他の展示など、すべて

のSEMICONショーで作り出されてきたトレンドがここでも見られました。SEMICON Taiwanには、3D IC、CMP、光学式自動外観検査、検査、III-V族半導体材料、およびその他の分野に焦点を当てた8つの異なるテーマのパビリオンが設けられました。台湾の業界を牽引するにふさわしい、素晴らしい展示会でした。

展示会以外にも、SEMIは、450 mmウェーハ、EHSとサステナビリティ、政府の政策、IP、およびグローバルな取引など、業界内の重要課題への対応も引き続き積極的に支援していきます。重要なマイルストーンの一部を以下にまとめています。半導体産業でSEMIがどのように会員のニーズに応えることができるのか、ご質問、ご意見、またはご提案がございましたら、ご遠慮なくjdavis@semi.orgまでご連絡ください。

450 mm

MITのCharles Fine教授により開発中の450 mmエコノミックインパクトモデルについて、SEMI会員からご支援をいただきました。また、450 mmウェーハへの移行に関して、マイルストーンを含め課題について継続的にISMIとディスカッションを行いました。

SEMICON West 2010

SEMICON West 2010(7月13日～15日)には、29,400人に及ぶ皆様にご来場いただき(2009年より17%の増加)、629の企業に出展していただきました。今年のプロプログラムアジェンダのハイライトは、IBMのBernard Meyerson氏、GLOBALFOUNDRIESのGregg Bartlett氏、IntelのAndy Bryant氏、IntelのPaolo Gargini氏、およびITRSによる基調講演でした。

SEMICON Taiwan 2010

SEMICON Taiwan 2010(9月9日～11日)には、26,000人を上回る皆様にご来場いただき、558の企業から1,142のブースを出展していただきました。副社長のVincent Siewがオープニングセレモニーに参加し、Den-Yih Wu行政院長と400人以上の業界トップがレセプションに集いました。会場には、3D IC、LED、MEMS、二次的な設備、光学式自動外観検査(AOI)、グリーン製造、CMP、および化合物半導体に焦点を当てた8つの特別技術パビリオンが設けられました。

欧州連合地域委員会(European Union Committee of the Regions)

SEMIヨーロッパは、ナノ製造研究への資金提供に関する、EU研究フレームワークプログラム(FP)の実施を簡略化する問題について、欧州連合地域委員会(CoR)にフィードバックを提出しました。

欧州の特定有害物質使用制限(RoHS)指令

SEMI RoHSワーキンググループは、欧州の特定有害物質使用制限(RoHS)指令の半導体や太陽電池製造装置(SPME)の除外について、欧州委員会に継続的に働きかけています。

SEMIの業界調査および統計

- 2010年6月のBook-to-Bill: 受注16.8億ドル、受注出荷比率1.19
- 2010年7月のBook-to-Bill: 受注18.3億ドル、受注出荷比率1.23
- 2010年8月のBook-to-Bill: 受注18.2億ドル、受注出荷比率1.17
- シリコンウェーハの出荷: シリコンウェーハ部門の総出荷量は、第2四半期で23.65億平方インチとなり、第1四半期から7%増加しました。

*Book-to-Bill: 北米に拠点を置く半導体装置メーカーの全世界における受注出荷量の3ヵ月移動平均比率

SEMI国際スタンダード

ウェーハキャリア、開発用ウェーハ、AMHS(自動搬送システム)の各々に関する450mmウェーハ関連のスタンダードを含め、8つの新しいSEMI国際スタンダードが発行されました。また、SEMIは、3次元(ダイ間)接

続の課題と標準化の可能性について、SEMATECHとスタンダードワークショップを共催しました。これら以外のSEMIスタンダード活動に関するマイルストーンとしては、韓国におけるインフォメーションコントロール(I&C)委員会と設備委員会の2つの新しい技術委員会の設立が、SEMI国際スタンダード委員会によって承認されたことが挙げられます。

SEMIが輸出規制セミナーを開催

輸出規制を改善する現行の対策の一環として、SEMIは(SIAおよびTechAmericaとともに)サンノゼで政府職員にセミナーを開催しました。各装置とクラスターツールの輸出規制要件が低減され、支援活動は成功を収めました。新しい法令により、65ナノメートル以上の装置にはエッチングツール規制は適用されなくなります。クラスターツールの規制は、機能の異なる2つ以上の半導体プロセスツールを使用する場合のみの適用に縮小されます。

SEMI のニュース

半導体



エマージングマーケット

SEMI のイベント



Bettina Weiss

太陽光発電に関するレポート(第3四半期)

PVグループ エグゼクティブディレクター Bettina Weiss

SEMIがグローバルな太陽光発電活動を推進するPVグループを組織してから約3年が経過しました。このグループは、小さな分科会から真にグローバルな組織へと成長し、今では世界中に500近い会員企業が存在します。第3四半期はすべての分野において素晴らしい期間でした。グローバルなPVスタンダードへの取組みが進展し、Intersolar North America 2010の開催期間中に、初の北米PVファブマネージャーズフォーラムが開催され、欧州ではCrystalline Technology Manufacturing (CTM)グループが大規模なロードマップの活動に着手しました。

SEMI PVグループは、会員向けサービスのポートフォリオを強化するために、次のような戦略的な関係とパートナーシップを確立しています。国立再生可能エネルギー研究所(NREL)は、スタンダードの作成とサプライチェーンの協調体制の構築を積極的に支援しています。CALSEIA(California Solar Energy Industries Association)は、SEMIの会員やスタッフがカリフォルニア州の複雑な政策の条項を理解できるように支援します。SolarTechは、下流チャネル部門のスタンダードニーズ、認可、および資金調達問題について会員に指導を行いました。さらに、PVグループは台湾貿易センター(TAITRA)や日本の太陽光発電協会(JPEA)ともパートナー関係を結んでいます。PVグループと、中国、欧州、および北米のIntersolarとのパートナーシップによって、世界中の関係者と情報を活用することができるグローバルなプラットフォームが構築されています。また、市場調査パートナー(Greentech Media, EuPD Research, Lux Research, Linx Consulting)からは、定期的に、グローバル市場と技術トレンドに関する洞察に富んだ多くの展望がSEMI会員に提供されます。

SEMIは業界に貢献する新しい方法を絶えず探し求めており、第3四半期はその励みになりました。PVにおける最も重要な課題、つまり、製造プロセスのコストを削減すること、発電効率向上の取組みを支援すること、すべての市場で安定した政策環境を構築すること、PVの全領域において強固で持続性のあるサプライチェーンを確立することの必要性について、皆様と継続的に対話できることを期待しています。

この3か月間で達成したこと多くは、会員の皆様のお力添えによるものです。PVIに付随する従来の半導体装置や材料サプライヤーの分野だけでなく、太陽電池、モジュールおよびコンポーネントメーカー、施工業者、教育機関、および研究開発施設といった新しい会員のおかげでもあります。皆様のご信頼に感謝するとともに、枯れることのない素晴らしい地球の太陽エネルギーの未来に向かって、皆様とともに活動を進められればと思います。

SEMI国際スタンダード

SEMIは、材料の純度、バルクガスの仕様および試験方法、薬液、およびシリコンに関する8つの新しいPV分野スタンダードを発行しました。その他に、初の薄膜系太陽電池用基板サイズのスタンダードも発行しまし

た。また、日本と欧州地区において新たにPV Automation委員会が発足したという発表もありました。この新しいPV Automation委員会は、まず、装置間の通信、セル搬送用キャリア、および基板の枚葉トラッキングに関連した取組みに注力する予定です。

North American PV Fab Managers Forum

初のNorth American PV Fab Managers Forum(7月12日)がIntersolar North Americaで開催されました。150以上のPVメーカーとサプライヤーが集まり、業界の重要課題と協力の機会について話し合いました。Intersolar North Americaでは、PVグループから業界の協力体制、公共政策、EHSなどの議題も提示されました。SEMICON Westでの、SEMIシアターのPV dayのハイライトは、Gartner、IMS Research、Linx Consulting、Sage Concepts、およびSEMIのトップ市場調査アナリシスでした。

PVJapan 2010

PVJapan(6月30日～7月2日)は3年連続で開催され、44,290人の皆様にご来場いただきました。エグゼクティブフォーラムはカンファレンスのハイライトとなり、シャープ、三洋、LG Electronics、および東芝から事業責任者クラスを講演者としてお招きし、それぞれのビジネス戦略とPV産業の将来の展望について議論しました。

SOLARCON India 2010

初イベントからわずか8ヵ月後に開催されたSOLARCON India 2010(7月28日～30日)には、4,200人以上の皆様にご来場いただきました(2009年より24%の増加)。オープニングイベントには、新・再生可能エネルギー閣内大臣のFarooq Abdullah博士、都市開発閣内大臣のJaipal Reddy氏、Andhra Pradesh州首相のSri Konijeti Rosaiah博士が参加されました。2011年のSOLARCON Indiaは通常どおり秋に開催されます。現在のところ、11月9日～11日にHyderabad国際コンベンションセンターで行われる予定です。

米国エネルギー省

SEMIは、業界の発展、スタンダード、および技術ロードマップに関する、米国エネルギー省による5つの資金援助プロジェクトに参加するためのプログラムとパートナーシップを構築しました。資金提供される業務とプロジェクトの範囲については、2011年に決定されます。

SEMI のニュース

半導体

太陽光発電

 エマージングマーケット

SEMI のイベント



Terry Tsao

エマージング・隣接市場に関するレポート(第3四半期)

SEMI Southeast Asia 代表 Terry Tsao

SEMI会員の皆様

本章まで**会員向け四半期レポート**を読み進めていただきまして、有り難うございます。

LEDやHB-LED産業に関わるSEMI会員向けのプログラムとサービスを提供する中で、大きな進展がありました。去る9月17日～19日に台北で開催されたSEMICON Taiwanの初のLEDパビリオンは大きな成功を収めました。LEDプログラムの一環として、SEMIは台湾光電半導体産業協会(TOSIA)とともに親睦昼食会を開催し、LEDデバイスのトップメーカーやSEMI会員の皆様に多数ご参加いただきました。台湾でのイベントの成功により、SEMICONショーは、LED装置や材料のバイヤーを呼び込む効果があることが証明されたのです。

その他の重要なSEMIのLED関連ニュースとしては、ウェーハ、キャリア、プロセス自動化、および検査における標準化の可能性に対応できるように、北米地区にHB LEDスタンダード委員会が組織されつつあることです。欧州、台湾、および日本の各地区でも同

様の動きが期待されます。高成長のLED産業全体の設備投資をレポートするSEMIの Opto/LED Fab Watchも、業界から大きな注目を集めています。

この会員向け四半期レポートには、LED以外にもMEMS、プリントドおよびフレキシブルエレクトロニクスなどの分野での活動が記載されています。台湾市場についてご質問がございましたら、ご遠慮なく私 (ttsao@semi.org) までご連絡ください。エマージングおよび隣接市場でのSEMIの活動に関するグローバルな情報については、エマージング・隣接市場ビジネスユニットのプレジデントであるTom Morrow (tmorrow@semi.org) までご連絡ください。

SEMICON Taiwan 2010のLEDパビリオン

SEMIは、SEMICON Taiwanで、台湾光電半導体産業協会(TOSIA)と初のLEDパビリオンを共催しました。37のブースがあり、台湾のLED産業のトップサプライヤーによるプレゼンテーションが行われました。また、TOSIAとともにLEDトップメーカーやSEMI会員との親睦昼食会も開催しました。

SEMICON TaiwanのMEMSフォーラム

SEMICON Taiwan(9月8日～10日)で2回目となるMEMSフォーラムは成功を収め、SEMI会員と台湾のトップメーカー、開発者、および調査機関との間にコネクションが形成されました。

セミコン・ジャパンのLEDパビリオン

12月1日～3日に開催されるセミコン・ジャパンでは、次世代技術パビリオン内にLED技術エリアを新設し、LED照明推進協議会から、LED関連技術に関するパネル展示や講演の協力をいただくことになりました。

Opto/LED Fab Watchデータベースを8月に更新

Opto/LEDデータベースは、グローバルなLEDとオプトエレクトロニクスファブの概要を提供します。このデータから、ファブの場所、理論容量、ウェーハサイズ、および地域ごとの設備投資費用がわかります。2010年8月現在、レポートには世界中の約200のOpto/LEDファブに関する情報が含まれています。詳細については、www.semi.org/fabs にアクセスしてください。

新しいフラットパネルディスプレイ分野スタンダードの発行

SEMIは、FPD偏光板とその材料、3Dディスプレイの用語について、新しいフラットパネルディスプレイ分野のスタンダードを発行しました。

SEMI国際スタンダード委員会に対するLEDスタンダード委員会新設の申請

SEMI国際スタンダード委員会に対して、LED分野を専門とするスタンダード委員会の設立申請がありました。LED製造、主要な装置メーカー、および材料メーカーからの参加者が主となって、このLEDスタンダード委員会において、標準化のための取組みが行われることが期待されます。

SEMI LED製造委員会(SEMI LED Manufacturing Committee)

SEMI LED製造委員会に、新たにEV Group、ARC Energy、Synopsys、およびIntevacが加わりました。

エクストリームエレクトロニクス

SEMICON Westの「エクストリームエレクトロニクス」パビリオンのハイライトは、LED、プリントドエレクトロニクス、およびMEMSの展示で、会場を埋め尽くす程たくさんの方々にご参加いただきました。

SEMIエクストリームエレクトロニクス・オンラインコミュニティの急成長

3つのSemiNeedleオンラインコミュニティが拡大してきています。LEDサイトの会員は300人以上、MEMSサイトの会員は200人以上、プリントエレクトロニクスサイトの会員は200人以上になっています。以下のアドレスから、オンラインコミュニティにご参加ください。

- エクストリームLED: <http://extremeled.semineedle.com>
- エクストリームMEMS: <http://extrememems.semineedle.com>
- エクストリームプリントおよびフレキシブルエレクトロニクス:
<http://extremeprinted.semineedle.com>

米国プリントPV製造センター

SEMIは、エネルギー省のイニシアチブ案である米国プリントPV製造センターの産業運営委員会の議長を務めることに同意しました。

SEMI のニュース

半導体

太陽光発電

エマージングマーケット

 SEMI のイベント**今後開催予定のイベント**

- 10月18日～21日: Europe Fall 2010スタンダード会議(ドレスデン)
- 10月19日～21日: **SEMICON Europa 2010**(ドレスデン)
- 10月26日～28日: **PV Taiwan**(台北)
- 10月27日: SEMI Austin Golf Classic 2010(テキサス州オースティン)
- 10月28日～29日: **KGD Packaging & Test Workshop**(テキサス州オースティン)
- 11月2日: SEMI Austin Annual Industry Outlook Forum(テキサス州オースティン)
- 11月4日～5日: Beijing International Microelectronics Symposium(BIMS)(北京)
- 11月7日～11日: **2010 Lithography Workshop**(ハワイ州カウアイ)
- 11月8日～10日: **International Trade Partners Conference 2010**(ハワイ)
- 11月8日～11日: North America Fall Standards Meetings(カリフォルニア州サンホゼ)
- 11月9日～11日: High Tech U: KLA-Tencorが主催するHTU(カリフォルニア州ミルピータス)
- 11月29日～31日: High Tech U: Abu Dhabi UAEのATICが主催するHTU(シンガポール)
- 12月1日～3日: **セミコン・ジャパン2010**(東京)
- 12月7日: 日本PVスタンダード委員会(東京)
- 1月9日～12日: **Industry Strategy Symposium 2011**(カリフォルニア州ハーフムーンベイ)
- 1月12日: Taiwan PV Standards Committee Meeting(台湾、新竹)
- 1月12日～14日: **Strategic Materials Conference 2011**(カリフォルニア州ハーフムーンベイ)
- 1月26日～28日: **SEMICON Korea 2011**(ソウル)
- 1月26日～28日: **LED Korea 2011**(ソウル)
- 3月15日～17日: **SEMICON China 2011**(上海)
- 3月15日～17日: **FPD China 2011**(上海)
- 3月15日～17日: **SOLARCON China 2011**(上海)
- 3月28日～29日: **High Tech U in Japan : JSR、東芝が共催するHTU**(三重県)

イベントのリストをすべて表示するには、[こちら](#)をクリックしてください。

メールマガジンにご登録いただき、有り難うございます。SEMIから送られるメールの配信停止を希望される方は、このメールに返信してご連絡ください。

Copyright © Semiconductor Equipment and Materials International (SEMI), all rights reserved

SEMIジャパン
〒102-0074
東京都千代田区九段南4-7-15

